



## 令和4年度「防災スペシャリスト養成研修（有明の丘）」（第2期） オンライン研修 募集要項

内閣府は、国・地方公共団体の職員を対象とした令和4年度「防災スペシャリスト養成研修（有明の丘）」（第2期）を、下記のとおり実施します。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今期はオンライン研修とします。

### 1 コース名及び開催日（各コースとも、講義：3週間程度、演習：半日程度（午後を予定））

※講義は期間中常時視聴可能で、合計時間は各コース約8時間です。

コース名	開催日
① 防災基礎	講義：令和5年1月6日(金)～1月29日(日) 演習：1月25日(水) ※ 防災部門のみならず、災害対応に関わることになる職員など、災害対応の基礎を学びたい方を対象とします。
② 災害への備え	講義：令和5年1月30日(月)～2月19日(日) 演習：2月16日(木) ※ 防災計画等の立案や住民啓発、防災教育、企業防災、災害ボランティアを担当する職員など、平常時の防災対策を実施するための知識や手法を学びたい方を対象とします。
③ 警報避難	講義：令和5年1月30日(月)～2月19日(日) 演習：2月17日(金) ※ 住民の避難誘導を担当する職員など、情報の収集・分析、避難情報等の発令、避難誘導対策を学びたい方を対象とします。
④ 応急活動・ 資源管理	講義：令和5年2月6日(月)～2月26日(日) 演習：2月24日(金) ※ 応急活動や応援・受援を担当する職員など、物資・活動拠点や外部からの応援といった災害時の資源（人・物・環境）の管理と調整について学びたい方を対象とします。
⑤ 被災者支援	講義：令和5年2月13日(月)～3月5日(日) 演習：3月3日(金) ※ 医療・福祉・保健部門で避難所運営や被災者対応を担当する職員など、被災者支援を実施するために必要となる知識や手法を学びたい方を対象とします。
⑥ 復旧・復興	講義：令和5年2月6日(月)～2月26日(日) 演習：2月22日(水) ※ インフラ整備や都市計画部門で復興を担当する職員や、生活・社会・産業など総合的な復興計画策定等を担当する政策企画部門の職員など、被災自治体が取り組む復旧・復興政策を学びたい方を対象とします。
⑦ 指揮統制	講義：令和5年1月23日(月)～2月12日(日) 演習：2月8日(水) ※ 災害対応における組織の運営や参謀としての役割につく防災担当の幹部の方などを対象とします。
⑧ 対策立案	講義：令和5年1月16日(月)～2月5日(日) 演習：2月1日(水) ※ 災害対策本部で発災時に被災状況等を情報収集・分析し、適切な対策を迅速に立案する防災担当の方を対象とします。
⑨ 人材育成	講義：令和5年1月23日(月)～2月12日(日) 演習：2月10日(金) ※ 防災担当の幹部職員など、職員や組織の災害対応能力向上を図るための人材育成プログラムの策定、訓練・研修の効果的な企画・運営の知識や手法を学びたい方を対象とします。
⑩ 総合監理	講義：令和5年1月16日(月)～2月5日(日) 演習：2月3日(金) ※ 防災に関する政策立案や、平常時から災害対応に必要な組織の構築を担う防災担当幹部職員など、総合的な防災政策を実施するための知識や手法を学びたい方を対象とします。

## 2 定員

各コースとも原則、定員 60 名とします。

## 3 応募要領

### (1) 応募方法

「防災スペシャリスト養成研修（有明の丘研修 第2期） 受講申込フォーム」に、必要事項を入力し、送信してください。

（ [https://bousai-ariake.jp/introduction/ariake/introduction\\_form](https://bousai-ariake.jp/introduction/ariake/introduction_form) ）

※防災スペシャリスト養成研修ホームページ（ <https://bousai-ariake.jp> ）内の「受講申込」からもフォームにアクセスできます。

※複数コースの受講を希望する場合は、希望するコースをすべて選択してください。

### (2) 募集期間

令和4年12月2日（金）13時00分から、12月8日（木）13時00分まで

### (3) 必要経費

受講料は無料です。

### (4) 受講者の決定

- ・応募者数が定員を超過した場合は、抽選により受講者を決定します。
- ・受講可否については、募集期間終了後 14 日以内を目安に、事務局からすべての応募者に対し、メールにて通知します。
- ・受講決定者には受講決定通知（ID 及びパスワードを含む）を送付します。
- ・受講確定後の受講者変更はできません。
- ・キャンセルによる欠員が出た場合でも、再抽選は行いません。
- ・抽選の結果によりコースを受講できない場合でも、講義のみ視聴できる「自由聴講」を希望することが可能です。自由聴講は原則 30 名までとし、希望者多数の場合には抽選にて決定します。自由聴講者は演習に参加できず、修了証も発行されません。

### (5) 留意事項

- ・各コースともに全カリキュラムの受講が必須です。一部のみの受講は認めておりません。
- ・講義は、期間中常時視聴可能としておりますが、学習効果の向上やワークライフバランスの観点から、極力、受講者が勤務時間内に研修を受けられますよう、管理職の皆様におかれましては、ご配慮のほどよろしくお願いいたします。

## 4 応募条件

### (1) 受講対象

本研修は、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」「国・地方のネットワークを形成できる人」を求める人材像とし、国や地方公共団体の職員を対象として開催しております。そのため受講対象者は、①国、②地方公共団体、③指定公共機関、の嘱託職員や外部委託事業者等を除く職員（防災・危機管理所管部署に限定しない）とします。

### (2) 受講者の心構え

本研修においては、例年、受講定員を大幅に超過する応募をいただいております。そのような中で受講決定されたにもかかわらず、研修途中で業務多忙等の安易な理由で中断する行為や、演習の規定時間を守ら

ない等の行為は、本研修の効率的な運営に支障を来すだけでなく、他の方の研修機会を奪い、地域の防災スペシャリスト養成の進展を妨げる行為となります。応募にあたっては、受講決定後の受講者としての責務を果たす心構えがあるか、熟慮の上で申し込みいただきますようお願いいたします。

### (3) 職場環境、受講への理解

応募にあたっては、ご自身の所属する組織が受講に支障の無い環境であることを十分に確認し、ご自身の**管理職またはそれに該当する方の推薦書**をフォームからご提出ください。推薦書の様式は問いませんが、**推薦者の所属、役職、氏名**が分かるようにしてください。

## 5 受講方法

- ・本研修は、講義には「学習管理システム（以下、「LMS」という）」、演習には「テレビ会議サービス Zoom（以下、「Zoom」という）」を使用し、以下に従って受講していただきます。受講に必要なものは「6 受講環境」に記載していますので、必ずご参照ください。

### ①講義の受講方法

- ・講義は LMS を使用し、LMS の案内に従って動画を視聴することで受講できます。
- ・講義動画の再生時間は、1 単元あたり概ね 60 分です。
- ・LMS には「1 各コースの概要」に記載された講義期間中いつでもアクセスできます。
- ・LMS へのアクセス方法と ID・パスワードは、受講決定通知にてお知らせします。

### ②演習の受講方法

- ・演習は Zoom を使用し、「1 各コースの概要」に記載された演習日（実施時間は調整中）に行います。決められた日時にリアルタイムで Zoom により演習に参加してください。
- ・Zoom の会議参加方法は各コースの受講決定通知と同時にメールにて通知します。
- ・演習当日は、Zoom から参加いただきコースコーディネーター及び事務局（株式会社エム・シー・アンド・ピー）の案内に従い演習を実施してください。
- ・Zoom の基本操作の習得は各自にて事前をお願いします。Zoom の操作に不慣れな方は、事前の「接続テスト」に必ず参加してください。
- ・演習当日に、追加の資料（PDF）を Zoom のチャット機能にて配布する場合があります。タブレット等ではファイルをダウンロードできませんので、**PC の使用を推奨**します。
- ・演習の出席者は、事前に講義を受講し終えることを原則とします。講義の視聴可能期間に関わらず、講義は演習当日までに受講するようにしてください。
- ・演習終了後、LMS 上での確認テストと最終アンケートの回答が必須です。受講期間とは別に、テスト・アンケート回答期間が各コース 1 週間程度設けられますので、演習終了後には速やかにご回答ください。

## 6 受講環境

- ・**受講環境は、受講者自身で確保していただくことを基本とします。**

### (1) 受講時の周囲の環境

受講者は、ご自身の管理職等の方に前もって研修日程を知らせ、研修当日は会議室を使用し、入口に研修受講中であることを掲示する等の方法により、受講中に電話や来客の応対、作業指示等を受けることなく、受講に専念できる環境をご用意ください。

管理職の方は、受講者の研修日程を予め把握し、勤務時間中に受講できるよう、研修当日に業務を割り当てない、他の職員に周知する等のご配慮を賜りますようお願いいたします。

(2) 受講用端末の推奨環境

LMS や Zoom の利用には、**受講用端末 (パソコン・スマートフォン/タブレット)** が必要です。応募前に必ず、以下の推奨環境を確認し、受講用端末を準備できるか確認してください。

OS	最新の OS ご利用を推奨します。 【パソコン】 (推奨) [Windows] ・ Windows 10 [Mac] ・ Mac OS X 10.15 以上 【スマートフォン/タブレット】 [iPhone/iPad] ・ iOS13 以上、 iPadOS13 以上 [Android] ・ Android OS 9.0 以上
インターネット	インターネットへの接続環境が必要です。 ※動画閲覧・Zoom 接続には大容量のデータ通信が生じるため、 <b>固定回線を推奨</b> します。モバイル回線を使用される際は通信量にご注意ください。
Web ブラウザ	LMS へのアクセスには Web ブラウザが必要です。最新版のブラウザの使用を推奨します。 【パソコン】 [Windows] ・ Edge、Chrome、Firefox (最新版) ※Internet Explorer は非対応です。 [Mac] ・ Safari、Chrome 【スマートフォン/タブレット】 [iPhone/iPad] ・ Safari [Android] ・ Chrome
アプリ	Zoom (最新版)
スピーカー・マイク・カメラ	機器内蔵もしくは USB 接続のスピーカー・マイク・Web カメラ

(3) LMS へのアクセス確認

以下のサイトで、当研修で利用する LMS を通じて講義動画が視聴できるか確認できます。

【URL】 <https://marketing.platon.jp/> (Platon) ※デモ画面が表示されます。

① ログイン画面でログイン

② タブ【学習】をクリック  
③ 【教材の種類】をクリック  
④ 【MP4動画】の【見る】をクリック

動画 (音声あり) が再生できればOKです

#### (4) 受講用端末の貸与

講義・演習を受講可能な端末が用意できない場合は、事前の申込みによりノート PC を無償で貸与します。(送料等の実費分は申込者自身にご負担いただきます。) なお、演習の翌日中に宅配便で返却していただきますが、返却できなかった場合は事務局に延長料金として1万円をお支払いいただくこととなりますので、ご了承のうえお申込みください。

#### 7 修了要件

- ・定められた期間内に全ての講義と演習を受講し、演習終了後の確認テストとアンケートを提出した者には、コースごとに修了証を発行します。
- ・修了証は最終確認テスト・アンケートの提出後 10 営業日以内に郵送により送付します。

#### 8 その他

- ・当該研修の詳細については、「防災スペシャリスト養成研修ホームページ」にて適宜情報提供いたします。  
※防災スペシャリスト養成研修ホームページ( <https://bousai-ariake.jp> )
- ・本業務は、株式会社エム・シー・アンド・ピーに業務を委託しております。
- ・その他ご不明な点は、下記「研修に関する問合せ先」までご連絡ください。

#### **【主催】**

内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(地方・訓練担当)付  
参事官補佐 宮川英明  
池田真幸・告一志  
電話：03-3503-2236(直通)

#### **【研修に関する問合せ先】**

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4番1号 新紀尾井町ビル  
(株)エム・シー・アンド・ピー 担当：天野・大迫・片山  
電話：03-3261-7320 FAX：03-6261-7321 E-mail:dps@mcp.co.jp